



共通教育科

森 正樹 准教授

【研究分野】 特別支援教育、障害児保育、インクルーシブ教育、保育

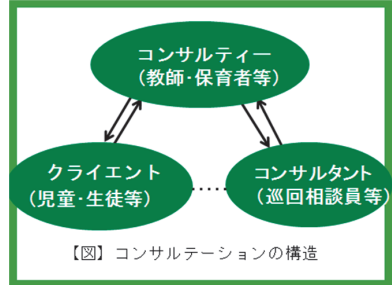
【キーワード】 発達障害、コンサルテーション、巡回相談

【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=260mori>

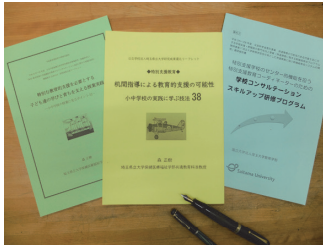
特別支援教育を支える学校・保育コンサルテーション

研究概要

- 保育園や小中学校等を訪問し、発達障害のある子どもを支援している先生方（教師・保育者）を対象として巡回相談を実施しています。
- コンサルタント（巡回相談員）としてコンsulter（教師・保育者）が自身の仕事に根差して主体的・創造的に特別支援の実践を進めるためのコンサルテーションを研究しています。（右図）



研究紹介



- 小中学校の通常学校で行われている特別支援教育の実態を調査。これをもとに、教職員の校内研修用のツールを開発・提案。（写真左）
- 小学校の通常学級で実施されている「机間指導」の実態を調査。これを踏まえ、教職員の校内研修用のツールを開発・提案。（写真中央）
- 特別支援教育コーディネーターが地域でコンサルテーションを進める上での諸課題を検討。専門家養成のプログラムを開発・提案。（写真右）
- 保育カンファレンスで実践上の課題解決を促進する諸技法の研究を継続中。（フィールド研究）

講座テーマ紹介

- ① 障害のある子ども達の理解の観点と保育実践のアイデア（保育者向け）
- ② 「授業改善」で考える特別支援教育の実践のポイント（教師向け）
- ③ 架空事例で考える発達障害のある児童生徒への教育的支援（教師向け）
- ④ 障害のある子どもの保護者との信頼関係構築のポイント（保育者・教師・関係者向け）
- ⑤ 保育・学校コンサルテーションの理論と実際（特別支援学校教員・専門施設職員向け）

アピールポイントなど

この20年、埼玉県内、各地の保育園や学校に出向き、現場の先生方の素晴らしい保育実践と教育実践に多くを学ばせて頂いております。現場の実践には、まだまだ多くの宝が眠っています。それを発見し、光を当て、皆で分かち合うための研究をしたいと願っています。

